

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 楽々園
日付	平成19年3月31日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>昨年から始まった運営推進会議により地域の住民から少しずつ周知されてきたようです。 運営や介護のやり方に関しても、経営者と共に内的一貫性を持てていません。また、管理者も代わり緊張感の中で仕事が動き始めていますし、会社のバックアップも持てているので、運営や介護に役立てていける方向性が見えてきています。より様々な外的一貫性を持てればさらに円滑になるでしょう。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>管理者と職員が同じベクトルとなり、すべての職員がミーティングに参加できるような環境をつくることも大切ではないでしょうか、奥深いものなので、もっと職員同士が一体となり取り組んで行けば、入居者にとって安心を生む一つとなるでしょう。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目 記述回答	<p>グループホームとしてめざしているものは何か(記述式で回答)</p> <p>「入居者、その人の人生を尊重し、グループホームで楽しく人生を送ってもらいたい」と考えています。入居者自身に物忘れであることを認めてもらった上で、その人らしく生活できるような、適切なサポートをすることを目指しています。管理者は常々、職員に話をしています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目 記述回答	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か(記述式で回答)</p> <p>言葉かけをしっかり行い、孤独感を持たせないように接しています。共同生活に馴染めるように様々な関わり方を試して、入居者が落ち着いて生活できるように、日々職員で話し合いをしています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目 記述回答	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か(記述式で回答)</p> <p>入居者の中に絵を描くのが上手な方がいます。他の入居者が塗り絵をするときの下絵等を描いてもらっています。また将棋が好きな入居者には、職員や他の入居者の家族が相手になっています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目 記述回答	<p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しています。まずは個別記録の書き方を変えています。そして、寝たきりにならないような生活習慣を考へて入居者と接するように努力しています。 入居者と接するときには大きな声を出さない、落ち着いて介護を行うことを職員に求めています。入居者の今の状態を家族にきちんと話ができるように日々努力しています。</p>		